

協生

第四号
平成25年7月

～発行～
高取町ご意見番
高取町松山667
編者 中西宏次
電話 0744-52-5050

高取の未来を見据えて 六月二十三日投票 高取町議会選挙終わる

任期満了に伴う高取町議会選挙は、六月十八日告示、二十三日投票で即日開票され、現職六名新人二名の当選が確定した。

田中よしみつ	三六三票
しんざわ良文	六一九票
新沢あけみ	五三五票
松川博文	四五五票
こめだ義一	五五五票
かわい茂	五四〇票
浅井けんじ	四四八票
森下あきら	五三三票
吉川はるみ	四九七票

(届出順 端数略 敬称略)

高取町議会議員報酬 本年度より完全復活!!!

平成二十四年四月より、特別職報酬審議会の答申を受け、町長は月額八十万円から七十六万円に、副町長は六十八万円から六十四万六千円に、教育長は六十一万円から五十七万九千五百円に、それぞれ一律五%減額となっている。

全般的に、概ね幅広い候補者に票が割れており、目玉となった政策や争点化したものは少なかつたと言えるのではないだろうか。

本年度より完全復活!!!

に、一般議員は二十四万二千二百五十円から二十五万五千円となるもの。そもそも町議会は、審議会の言う「五%カットは、平成二五年三月三十一日までと期間を定めず、基本報酬を附則ではなく(五%カットを)条例本則で定めよ」との答申を受けなかつたのである。

高取町議会議員にお聞きしました!

議会定数・産廃処分場計画をどうお考えですか?

ご意見番では、選挙前の去る平成二十五年四月に高取町議会議員の皆様に、質問状をお送りし、全議員の皆さんからご回答を頂いた。質問した内容と回答は次の通り。

質問内容(要約)

一、平成二十五年三月末まで、自主的に五%カットされていた報酬は、四月より完全復活となりましたが、それについてのお考えと現状の議員定数及び報酬のあるべき姿に対する考え

回答内容(回答順・要約)

森下議員

一、報酬については六月の選挙後の新選出議員で協議すべきものと考えます。定数に関しては増減の必要はないと考えます。



中垣議員

一、現状でよいと考える。
二、地区住民の行動に賛同する。



浅井議員

一、定数は現状でよいと考えます。報酬については二〇%カットすべきだと考えています。各種団体等の補助金も十分にだしていき、道路修理においても原材料を支給するだけで大字において修理をしている状況を見ると議員も自ら身を切らなければなりません。



見を尊重しなければならぬ。

米田議員

一、議会定数は人口割合から考慮して一〇名程度がよいのではなか。報酬は、自身の活動内容から考えると思



吉川議員

一、議会定数は地方自治法により当町の規模では十八名が上限と定められており、八名の定数は少ない方になっている。八名が兼務しながら約四年を経過したが、これからもこの人数で議会活動すべきと考えます。報酬についても町村により差異はあるが、財政状況によりカットされてきた五%の復活は問題がないと思



(裏面に続く)

二、中止運動が熾まっていることは聞いていますが、県の許認可事業である以上、もう少し経過を冷静に見るべきと考える。

新沢議員

一、報酬については独立した第三者委員会が民間や町職員の給与状況等を考慮して職責に応じた報酬に定めるべきと考え、五%カットについては継続すべきであると考えます。ちなみに町長・副町長・教育長の給与や四年毎の多額な退職金については、住民の理解が得られるよう検討する必要があります。



定数については、政策の意思決定や行政を監視していくうえで、ふさわしい規模が必要とされている。高取町の法定数は一八名ですが、今期より八名となり、この四年間の活動において現定数では足りないと感じている。議会でも委員会の構成人数の

増員などを検討しているところですが。重要なのは、議員の職責を果たすべく議会活動の改善を推進することではないかと考えます。

高取町内犯罪発生状況

(刑法犯) 3月～6月

松川議員
一、議会の申し合わせにより選挙後に当選者で報酬カットの割合を決めている。私は以前から、もっと若い人が立候補できるようにしないと



下土佐駐在所管内

- 窃盗(五件)
- スーパーでの車上あらし
- 資材置き場あらし
- 路上端に置かれた投光器
- 侵入したス内現金
- 消火ホース筒先
- 動物に対する器物損壊(一件)
- 器物損壊(二件)
- 資材置き場のコンボ窓ガラス
- 事務所窓ガラス

車上ねらい

- トラックのバッテリー
- 市尾駐在所管内
- 路上公然わいせつ(一件)
- 窃盗(六件)
- 寺に対する空き巣
- 空き巣
- 消火ホース筒先2件
- 自転車窃盗
- 訪問盗
- 建造物侵入(一件)
- 器物損壊(一件)
- 神社の賽銭箱
- 廃棄物及び清掃に関する法律違反(二件)

ダメと言っている。議員定数は一〇名、報酬は手取り二十五万以上が妥当である。いくら奉職といえども生活できる環境でないといけない。

二、民間の業者が今現在事前相談申請と聞いています。県が判断される事業で、判断は県の仕事です。地区住民にも反対賛成があると思いません。現に近くでされている業者もあると聞いています。現状では県の判断を見ているところです。

田中議員
一、五%のカットのままでよいと思う。議員は八人のままでよいと思う。

二、賛成でも反対でもないが、どこかに処分場は建設しなくてはならないと思う。

市尾管内で発生している訪問盗とは、犯人は買い物帰り等の親切そうな女性の後をつけ、女性が自宅に入る際に、「鍵を開けるのは大変でしょう。荷物を持ってあげますよ」「菓子を飲みたいのですが、水をいただけませんか」「トイレを貸してくれませんか」などと言って家の中に入り込みます。そして、家人の隙を見て財布やバッグを盗み逃走します。



この他、水道や電気、ガスの点検を装って家の上がりこむ手口もあります。点検作業をするふりをして「奥さん、雑巾を貸してくださいませんか」などと言い、家人が別

各議員の皆様から、様々なお考えをお聴きすることができました。様々な議員さんの意見を聞くことは有権者にとって非常に重要なことだと思います。ご協力ありがとうございます。

なお、この度、ご当選された新澤良文氏、河合茂氏にも同様のご質問をして、ご意見を伺っております。回答を頂けたいホームページなどで掲載してまいります。



の部屋に取りに行っているすきに、金品を盗んで逃げるといいます。他人をむやみに家の中に入れていないように気を付け、変な人だなと思ったら躊躇することなく警察に通報するなどして、被害から身を守るようにしましょう。



皆様の声を

お寄せください

本会の第一の設立趣旨は、町長や議員批判ではありません。町民の代表として解決することでもありません。町民の皆さんが町政に関心を持って頂き、町政への意識を変えたいのです。「町民一人一人の力はすごいんだ」と言うことを認識してほしいのです。町民が意識変革する事により、自治会、議員、町長が動くのです。それが、町おこしになって高取町は変わります。それが当会の目的です。

住民参加型の行政や政治を実現し、地域社会を構築する。それが私達のいう「町おこし」なのです。

「高取町ご意見番」では、「皆様の声」を募集しています。「町は今の取り組みは?」「ここが解らない。」「こんなことをしたら良くなるんじゃないか。」「など皆様の率直なご意見やご提案をお待ちしています。ホームページへの投稿や事務局(高取町松山六六七)へのお便りをお待ちしています!」

編集後記

7月末からは、新しい議員による議会運営が始まります。今回は、議員さんの考えを中心に紙面を構成しました。よりよい高取町になることを期待したいですね。

本紙面では伝えきれなかった内容はホームページで公開しています。「高取町ご意見番」で検索してください。